

平成 26 年 8 月 26 日
資源エネルギー庁汚染水処理対策技術検証事業(トリチウム分離技術検証試験事業)の
採択事業者が決定しました

廃炉・汚染水対策に資する技術開発を支援する「汚染水処理対策技術検証事業(トリチウム分離技術検証試験事業)」について、本年 5 月 15 日から 7 月 17 日までの公募の結果、採択事業者が決定しました。

1. 事業概要

経済産業省は、廃炉・汚染水対策について、国内外の叡智を結集し、技術的困難性の高い課題に対応するため、「廃炉・汚染水対策基金」を設置し、実現可能性がある技術について、実証試験・要素技術開発を支援しています。(基金事務局は株式会社三菱総合研究所に委託しています。)

福島第一原発内で発生する汚染水については、トリチウムが分離できず残ることから、今般、トリチウム分離技術に関する最新の知見を得るため、任意の規模の設備を構築し、分離性能、建設コスト・ランニングコスト等を評価する「トリチウム分離技術検証試験事業」の公募を、海外企業も参加可能な形で実施いたしました。
(公募期間:平成 26 年 5 月 15 日～7 月 17 日)

2. 採択結果

基金事務局に設置された、国内外の有識者からなる審査委員会において審査を実施し、以下のとおり採択事業者を決定いたしました。3 者の採択者全てが海外からの提案となっています。

採択事業者(3 者)	分離手法
Kurion, Inc. 【アメリカ】	Combined Electrolysis Catalytic Exchange (CECE)
GE Hitachi Nuclear Energy Canada Inc. 【カナダ】 ※General Electric Company (アメリカ)と株式会社日立製作所(日本)の共同出資会社	Water Distillation
Federal State Unitary Enterprise “Radioactive Waste Management Enterprise “RosRAO” 【ロシア】	Combination of CECE and Water Distillation

※本事業はトリチウム分離技術に関する最新の知見を得るために実施するものであり、トリチウムの分離処理を行うことを決定したものではありません。

(本発表資料のお問い合わせ先)
資源エネルギー庁 電力・ガス事業部
原子力政策課 事故収束対応室長 新川 担当者: 菅野、石巻
電話:03-3501-1511(内線 4441)/03-3580-3051(直通)